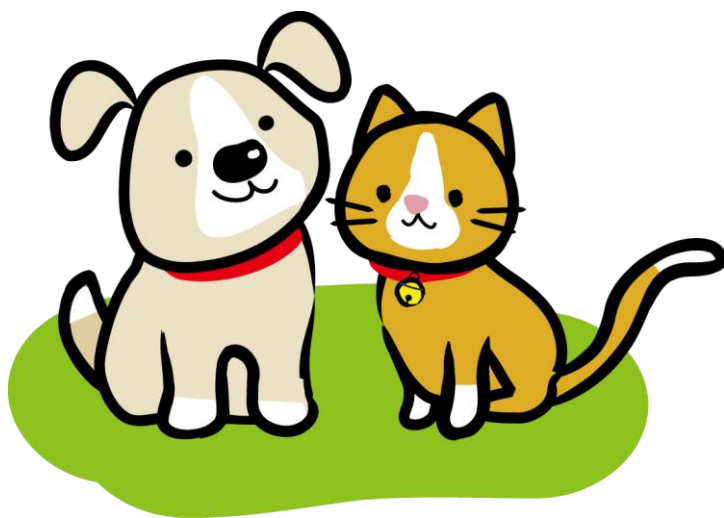


～災害時ペット対策の心得と準備について～



平成 31 年 3 月 28 日 作成

令和 6 年 5 月 1 日 改訂

令和 7 年 10 月 21 日 改訂

令和 8 年 8 月 24 日 改訂

日野市 環境共生部 環境政策課

目次

1.はじめに（災害発生時のペット救護について）	1 ページ
2.平常時からの災害への備え	
(1) 健康管理としつけ	2 ページ
(2) 備蓄品の用意	3 ページ
(3) 避難先の検討	3 ページ
(4) ペットの所有者明示	4 ページ
(5) 避難所で受け入れ可能なペットの種類	4 ページ
3.避難所でのペット受け入れ及び注意点	
(1) 避難所でのペット飼育スペースについて	5 ページ
(2) スターターキットの取り組み	6 ページ
(3) ペット同行避難が可能な避難所	10 ページ

1.はじめに（災害発生時のペット救護について）

災害時には何より人命が優先され、ペットについては飼い主の「自助」が基本となります。しかし、現在では「ペットは家族の一員」という意識が少しずつ一般化していることに伴い、大規模災害時に逃げ遅れや車中泊によるエコノミークラス症候群で飼い主が命を落としてしまった事例が報告されています。そのほかにも、ペットが飼い主とはぐれてしまうことにより、放浪・繁殖などの公衆衛生上の問題も発生しました。

これらの問題を未然に防ぐためには、環境省が推奨している「ペット同行避難」を正しく理解し、飼い主の責任のもとでペットと避難生活を送っていただくことが大切です。ペットを飼育している被災者も、飼育していない被災者も、ともに災害を乗り越えられるように、この「災害時ペット対策の心得と準備について」を作成しました。

ペットを飼育している、飼育していないに関わらず、避難所運営者も含めたあらゆる立場の方に、この「災害時ペット対策の心得と準備について」をご覧ください、地域の実情に即した形で、人とペットが安心して避難生活を送る体制を作っていただければ幸いです。

ペット同行避難・同伴避難とは？

同行避難とは、災害時に飼い主が飼育しているペットと同行して、指定避難所まで安全に避難することです。指定避難所において人とペットが同じ空間で居住できることを意味するものではありません。

同伴避難とは、災害時に飼い主が指定避難所でペットを飼育管理することをいいます。

ただし、同伴避難についても、指定避難所で飼い主とペットが同室で飼養管理するなど一緒に生活が出来るものではありません。

なぜ同行避難が必要なのか？

ペット同行避難は「ペットを救うための行動」と捉えているかもしれませんが、もちろん家族同然のペットを救う目的もあります。しかし、救うのはペットだけではありません。

過去の震災では、いったん避難した飼い主が自宅に取り残されたペットを助けようと戻った際に、津波に巻き込まれた事例がありました。同行避難を推進することは、飼い主がペットとともに躊躇なく避難できる体制を整えることであり、飼い主の安全を確保すること、つまりすべての住民の安全を確保することが本来の目的です。



2. 平常時からの災害への備え

発災時に躊躇なくペット同行避難を行うために、平常時から必要な準備をしておきましょう。様々な人が共同生活を送る避難所では、動物が苦手な人、アレルギーを持っている人等への配慮が求められます。ペットの健康と安全を守るとともに、他の避難者への迷惑にならないよう努めなければなりません。

また、通常的环境と大きく異なる避難生活は、ペットにとっても大きなストレスとなる可能性があります。ペットが避難所での生活に困らないよう、普段からのしつけや健康管理、避難に必要な用具等の準備をしておくことが重要です。

(1) 健康管理としつけ

災害時はペットもストレスを感じ、体調を崩し、病気にかかりやすくなる可能性があることから、飼い主は普段よりもペットの体調に気を配り、不安を取り除くよう心がけましょう。また多様な人々が避難生活をともにするため、周りへの配慮が求められます。平常時からのしつけや病気予防の処置等がいざという時に役立ちます。

【犬の場合】

- ☐ ケージやキャリーバックの中に入ることを嫌がらないようにするため、慣れさせておく（通常時からケージ等に慣れさせておくことで、ペットのストレス軽減につながる）
- ☐ 「待て」「お座り」等の基本的なしつけ
- ☐ 人を怖がり、攻撃的にならないように慣らしておく
- ☐ 不必要に吠えないようにする
- ☐ 狂犬病予防注射と各種ワクチンの接種
- ☐ マダニ、ノミの予防
- ☐ フィラリア症等、寄生虫の予防・駆除
- ☐ 決められた場所での排泄



【猫の場合】

- ☐ ケージやキャリーバックの中に入ることを嫌がらないようにするため、慣れさせておく（通常時からケージ等に慣れさせておくことで、ペットのストレス軽減につながる）
- ☐ ハーネス（胴輪）に慣れさせる
- ☐ 首輪に慣れさせる
- ☐ 人や動物に対して攻撃的ではない、極端に怖がりでない
- ☐ 猫用トイレで排泄ができる



(2) 備蓄品の用意

避難所での飼育管理は飼い主の責任で行うこととなります。避難が必要な場合には、備蓄品と一緒に持ち出せるよう事前の準備が必要です。

①優先して持ち出す物

- ☐ 5 日分以上の食料・水 ☐ 食料・水を入れる容器 ☐ 治療薬や予防薬
- ☐ 首輪・リード（ロングリード・伸びるものは不可） ☐ ケージ・キャリーバック等
- ☐ トイレ用品（ペットシート・トイレ砂・フン用の袋等） ☐ タオル ☐ 飼い主の連絡先
- ☐ ペットの写真

※犬に関しては、狂犬病・マダニ等の予防注射、各種ワクチン、既往歴についての記録を記入した手帳等を準備しておくこと。

②あると便利なもの

- ☐ ブラシ（ペットを清潔に保つため） ☐ ポリ袋（ごみ袋や食器の代わりに使用可能）
- ☐ ガムテープ（ケージの補修等、多用途に使用可能）

(3) 避難先の検討

災害時に必ずしも同行避難をしなければならないというわけではありません。自宅が安全で、定期的にペットの世話をするために戻れる状況にあるのであれば、避難所に連れて行かないという選択もあります。状況に応じて、避難先を選択する必要があります。

避難所では動物が好きな人だけでなく、苦手な人やアレルギーを持っている人等、様々な人が避難してきます。日野市の指定避難所ではペット同行避難が可能です。飼育スペースは主に昇降口や体育館の入口、プールの更衣室等です。避難所以外の避難先やペットの預け先を確保するため、地域の親戚や友人等、人と一緒に過ごせる預け先も日頃から検討しておきましょう。

避難先（参考）

- ・指定避難所（小中学校、ふれあいホール、南平体育館）
…10 ページ参照
- ・親戚、友人等の家
- ・ペットを受け入れてもらえる施設（ペットホテル等）
- ・在宅避難（自宅が安全な場合）



(4) ペットの所有者明示

ペットがはぐれてしまった時のために、首輪に鑑札や迷子札、マイクロチップ等を装着しておく、保護された時に飼い主のもとへ戻りやすくなります。

犬の場合は狂犬病予防法により、鑑札と狂犬病予防注射済票の装着が義務付けられています。きちんと装着されているか確認し、紛失した場合は市で再交付を受けて下さい。マイクロチップを装着している場合は、環境大臣指定登録機関へ情報の登録をおこなってください。マイクロチップを装着しただけでは所有者明示になりません(※)。

また、避難所によっては鑑札や狂犬病予防注射済票、マイクロチップが装着されていない犬は飼育スペースへ入れない場合があります。今一度確認をしておきましょう。

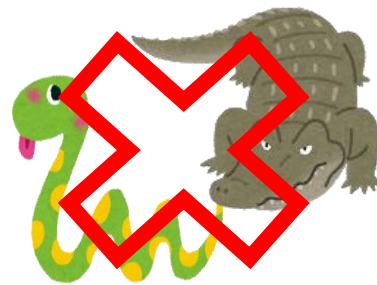
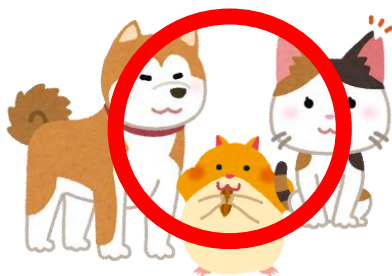
※マイクロチップ自体には、15桁の数字が記録されているだけで、飼い主の住所・電話番号等の情報は入っていないため、マイクロチップを装着した場合には、飼い主のデータと照合するためのデータベースへの登録が必要となります。

(5) 避難所で受け入れ可能なペットの種類

同行避難の対象となる動物は、犬や猫等の愛玩動物です。また、避難所で飼育できる動物は原則として、犬や猫、げっ歯類等の比較的小型の哺乳類と鳥類等です。

ただし、特定動物(ニシキヘビ、ワニ等)や特定外来生物(カミツキガメ、アライグマ等)に指定された動物、これらに類する動物は、避難所での受け入れは困難です。

このような動物については、災害発生直後は緊急避難措置として一時的に受け入れる場合もありますが、速やかに移動させる必要があるため、飼い主が平常時から預け先を決めておくことが重要です。



3.避難所でのペット受け入れ及び注意点

(1) 避難所でのペット飼育スペースについて

① 人とペットの動線が交わらない場所

避難所(校舎・体育館等)は、人の避難スペースの確保が第一優先となります。動物が苦手な人やアレルギーを持つ人と接触のないよう、人とペットは一緒にスペースで生活できません。

※鳴き声や臭い・アレルギー等によるトラブルを防ぎ、飼い主以外の避難者(特に子供)が不用意に動物を触ったり、動物が避難者に飛びかかったりすることがないように、避難者との動線が交わらない場所で検討してください。

※身体障害者補助犬法で定められた補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)については、公共施設等での同伴が認められています。

② 暑さや寒さ、雨風の影響を受けにくい場所

ほとんどのペットは、室内で飼育されることが多く、温度の変化に強くありません。そのため、避難所のどこに飼育スペースを設けるのか、予め考えておく必要があります。夏の暑さや冬の寒さ、雨風を避けられる場所として、昇降口等を利用し飼育してください。

※犬や猫のように異種の動物の存在は、動物同士の間で警戒からくるストレスが生じ、病気の発症や鳴き声によるトラブルが起こり得ます。可能な限り、飼育スペース内でも動物の種類ごとに区画を分けましょう。

③ 避難所での注意点・飼育の方法(飼い主の役割)

◆他の避難者への配慮

避難所にはたくさんの人が集まります。動物が好きな人もいますが、動物が苦手な人、アレルギーを持つ人やペットに不用意に手を出しかねない幼い子供等、様々な人が避難してきます。

ペット同行避難をした飼い主全員で衛生上の管理のもと、周りに配慮したルール作り、助け合いが重要です。

◆避難所では飼い主が協力して、ペットの世話やフード等の管理を行います。

- ・飼い主はケージや首輪、リード等を持参し、ペットスペースで飼育を行います。
- ・ペットの食糧、水、ケージ、トイレ用品は飼い主が準備します。
- ・ペットに迷子札、鑑札、狂犬病予防注射済票、マイクロチップ等を装着することにより、飼い主を明確にしておきましょう。
- ・飼育スペースの衛生管理及び、動物をめぐるトラブル防止に努めます。ペットに関するトラブルの解決は飼い主の責任で行うことになります。

(2)「スターターキット」の取り組み

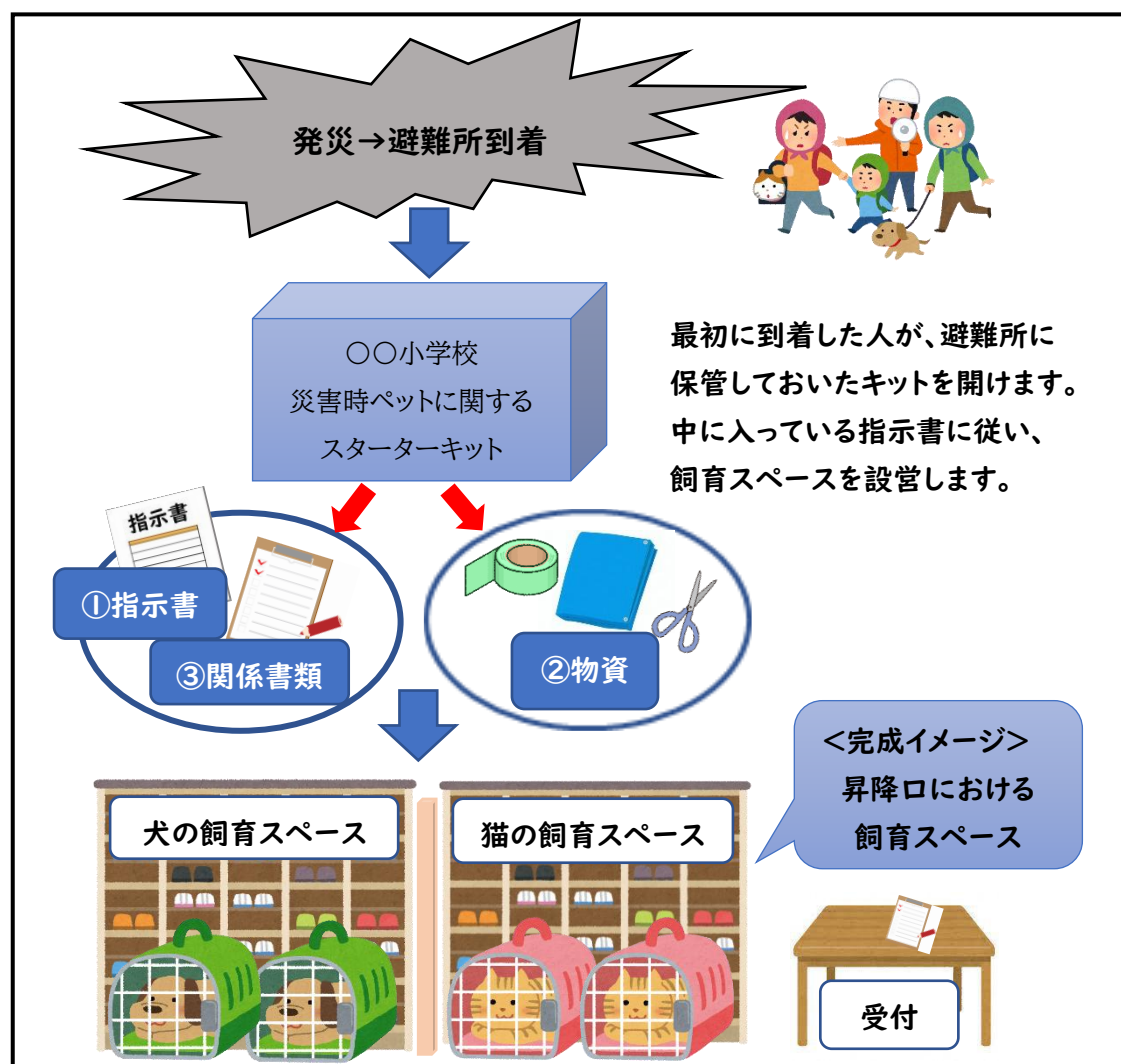
スターターキットとは、避難所におけるペットの飼育スペースを作るための指示書（ミッションカード）や必要な物資を入れた道具一式のことです。

開設直後の避難所には、担当職員や避難所運営者がすぐ来られるとは限りません。そのため、避難所に最初に到着した方が協力して速やかにペット飼育スペースを設営できるよう、各避難所にスターターキットを予め準備しておく、早めの受け入れ体制の完成に役立ちます。

スターターキットの中には、飼育スペースの運営を開始するためのマニュアル、飼育スペースを指定した位置図、設営に使用するブルーシートや工具、清掃用品や運営に使用する文具等をケースにまとめて入れて避難所に保管しておきます。各避難所の実情に合わせてスターターキットを作成しておくことで、災害時における運営者の負担軽減につながります。

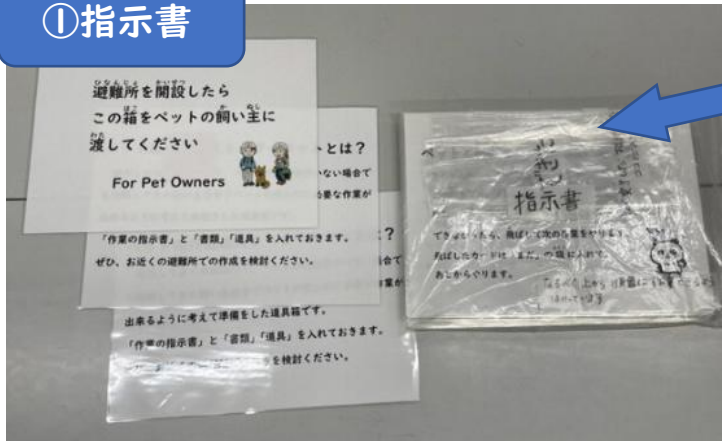
※スターターキットは前提として、同行避難が可能であること、飼育スペースが決まっていることが重要です。

発災からペット飼育スペース設営までの流れ



スターターキットの中身のイメージ

①指示書



- 誰でも簡単に飼育スペースの設営が出来るよう、指示書にやるべきことを分かりやすく記載していきます。
- 避難者に向けた掲示物も入れておきましょう。

②物資



- ミッションを進めるために必要な物資を入れておきます。主に、飼育スペースを設営するための資材のほか、掲示物やペットの世話に必要な物資も入れておきます。
(例) ブルーシート、養生テープ、ハサミ、筆記用具等
- 多くは100円ショップで揃えられるものです。

③関係書類



- ペット専用の受付名簿、関係機関の連絡先、飼育スペースの利用ルール等を入れておきます。

スターターキットの指示書（ミッションカード）一例

▼指示書（一覧表）の場合

No	ミッションの内容
1	同行したペットの仮置き場を設置しましょう。（あらかじめ決められたスペースがある場合はそこに設置）
2	避難所入口にペットの仮置き場への案内表示を貼りましょう。
3	犬の飼育スペース・猫の飼育スペースをそれぞれ設置しましょう。
4	その他のペットの飼育スペースを設置しましょう。
5	同行避難ペット用の受付を設置しましょう。
6	ペットの受け入れを開始しましょう。
7	受付をしたペットにネームプレートを着けましょう。
8	ペット関連の掲示板を設置しましょう。
9	ペットの排泄物の廃棄方法や廃棄場所を決め、案内を出しましょう。
10	ペットに関する注意書きのポスターを掲示しましょう。（No8 の掲示板を利用）
11	飼い主を集めて、ルールの確認をおこないましょう。

▼指示書（1枚1指示）の場合

ミッションカード No1

- ・避難者同士で、声を掛け合い、協力して作業を進めてください。
 - ・同行したペットの仮置き場を決めてください。
- ※作業が終わったら、このミッションカードは、
「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進んでください

ミッションカード No3

- ・犬・猫の飼育スペースを設置します。
 - ・避難所で決められている○△昇降口にビニールシートを敷き、飼育スペースとします。
- ※作業が終わったら、このミッションカードは、
「ミッション終了」と書いてあるビニール袋に入れて、次のミッションに進んでください

ミッションカード No5

- ・ペット関係の受付を設置してください。
 - ・使用できる机、椅子を借りてきてペット飼育スペースの近くに配置して、掲示物を貼り、必要物品を並べてください。
- ※作業が終わったら、この
「ミッション終了」と書いて
入れて、次のミッションに進んでください

おねがい!!



動物にさわらないでね

ペット同行避難受付



排泄物は



処理しましょう



スターターキットの物資一例

	品名		サイズ等	使い方など
	プラスチックケース			以下の物資を保管するケース
1	ビニールシート		大	ペット飼育スペース養生用
2			中	(雨風よけなど)
3			小	ケージカバー用
4	遮光ネット			日よけ
5	ビニールテープ			立入り制限、シート掛けなど
6	ガムテープ			ネーム、掲示物など
7	養生テープ			ネーム、掲示物など
8	両面テープ			ケージ、シート補強など
9	セロテープ			
10	筆記用具	ボールペン	黒	受付用文具など
11			赤	
12		マジックペン	黒	
13			赤	
14		ネームペン	黒	
15			赤	
16	ステープラ (ホチキス)	本体		
17		針		
18	ダブルクリップ			
19	クリアホルダー			
20	クリップボード			
21	ハサミ			
22	カッター	大		
23		小		
24	白紙用紙			
25	洗濯バサミ			ケージカバー留めなど
26	プラスチック容器		大	応急食器など
27			中	
28			小	
29	紙容器		深型	応急食器 (誤食対応のため紙製)
30			浅型	
31	スプーン			缶詰が支給された場合
32	アルミホイル			食器保管用
33	ビニールラップ			食器保管用
34	ビニール袋		大	ごみ処理、寒さ対策など
35			小	排泄物処理など
36			チャック式	フードの支給など
37	手袋	使い捨て用		清掃
38		ゴム製		洗浄
39		革製		咬傷事故防止
40	バケツ			清掃
41	ホウキ			清掃
42	チリトリ			清掃
43	塩素系漂白剤			消毒 (排泄物除去後、ケージなど)
44	霧吹き口		ペットボトル用	消毒
45	雑巾			清掃
47	粘着ローラー	本体		居住区対応
48		替えテープ		
49	ペーパータオル			清掃

(3) ペット同行・同伴避難が可能な避難所

事前にどこに避難するかを決めておけば、発災時に慌てずに済みます。日野市では指定避難所のすべてで、ペット同行・同伴避難が可能です。下記の一覧を参考にし、洪水時と震災時の避難所を予め決めておきましょう。

洪水時指定避難所		災害時などに自宅での居住が困難となった方が、一時的に避難生活を送ることができる施設。小・中学校の体育館など
①日野第一小学校	日野本町 2-14-1	
②豊田小学校	東豊田 2-14-1	
③日野第三小学校	日野台 2-1-1	
④日野第五小学校	多摩平 6-21-1	
⑤日野第六小学校	多摩平 3-21	
⑥平山小学校	平山 4-8-6	
⑦日野第八小学校	三沢 200	
⑧日野第七小学校	神明 3-2	
⑨旭が丘小学校	旭が丘 5-21-1	
⑩東光寺小学校	新町 3-24-1	
⑪夢が丘小学校	程久保 1-14-2	
⑫七生緑小学校	百草 896-1	
⑬日野第二中学校	多摩平 4-5-2	
⑭日野第三中学校	程久保 650	
⑮日野第四中学校	旭が丘 2-42	
⑯三沢中学校	三沢 1-17-4	
⑰大坂上中学校	大坂上 4-17-1	

震災時指定避難所		災害時などに自宅での居住が困難となった方が、一時的に避難生活を送ることができる施設。小・中学校の体育館など
①日野第一小学校	日野本町 2-14-1	
②豊田小学校	東豊田 2-14-1	
③日野第三小学校	日野台 2-1-1	
④日野第四小学校	石田 430	
⑤日野第五小学校	多摩平 6-21-1	
⑥日野第六小学校	多摩平 3-21	
⑦潤徳小学校	高幡 402	

⑧平山小学校	平山 4-8-6
⑨日野第八小学校	三沢 200
⑩滝合小学校	西平山 2-3-1
⑪日野第七小学校	神明 3-2
⑫南平小学校	南平 4-18-1
⑬旭が丘小学校	旭が丘 5-21-1
⑭東光寺小学校	新町 3-24-1
⑮仲田小学校	日野本町 6-1-74
⑯夢が丘小学校	程久保 1-14-2
⑰七生緑小学校	百草 896-1
⑱日野第一中学校	日野本町 7-7-7
⑲日野第二中学校	多摩平 4-5-2
⑳七生中学校	南平 6-7-1
㉑日野第三中学校	程久保 650
㉒日野第四中学校	旭が丘 2-42
㉓三沢中学校	三沢 1-17-4
㉔大坂上中学校	大坂上 4-17-1
㉕平山中学校	平山 4-21-3
㉖市民の森ふれあいホール	日野本町 6-1-3
㉗フクシ・エンタープライズ南平アリーナ（南平体育館）	南平 4-23-1